

プランクトン調査結果のお知らせ

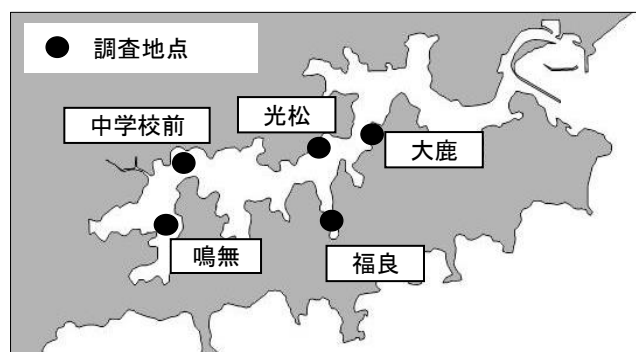
本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で84 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で6,400 cells/mL、ディクチオカ属が240 cells/mL確認されました。浦ノ内湾全域でシャットネラ属が、中学校前及び養殖漁場ではカレニア・ミキモトイが、漁業被害が想定される密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	ディクチオカ属
鳴無	3m	10	2	0
	5m	84	0	1
中学校前	2m	32	210	-
	5m	1	0	-
福良	1m	12	20	-
	5m	3	18	-
光松	2m	12	6,400	20
	5m	22	320	240
大鹿	3.5m	6	2,460	-
	5m	42	500	-



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百 cells/mL以上 (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10 cells/mL以上 (魚類へい死)
- ・ディクチオカ属: 数千 cells/mL以上 (魚類等のへい死のおそれ有り)